

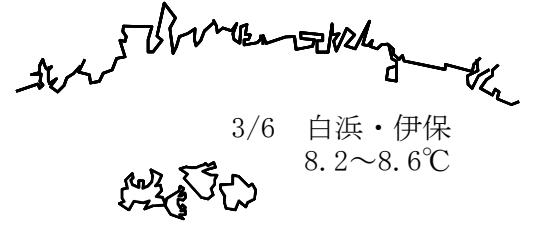
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 15号)

平成30年 3月 6日発行
 兵庫県のみ研究所

地先漁場では陸水等の影響が見られた一部を除き、栄養塩（窒素・リン）は低い状況でした。沖合漁場でも、全般に窒素は $2 \mu\text{g at / L}$ 前後と前回（2/23）調査よりやや減少した値を示しました。

（栄養塩、珪藻） 昨日まとまった降雨（気象庁アメダスより 姫路49.5mm）があり、地先漁場の一部では栄養塩が高い値であったが、海域全般には低い状況が続いている。ユーカンピアやキートセロスが網干および白浜・伊保漁場で多く確認されたが、それ以外の地先漁場ではこれら珪藻は減少していた。沖合漁場ではユーカンピアがわずかに確認された以外、珪藻はほとんど確認されないが栄養塩は前回より更に漸減している。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.7	1.7	1.5	1.2
	リン	0.11	0.21	0.19	0.24
家島・坊勢	窒素	2.4	1.7		
	リン	0.40	0.30		

(2/23) ※地先平均は 岩見漁場除く (3/8)

栄養塩（窒素） 図

平成30年 3月 6日調査

